

開催協議会名	令和6年第2回出雲警察署協議会		
開催日時	令和6年6月21日（金）午後2時00分から午後4時00分まで		
出席者	協議会委員	12人（竹内会長、山西副会長、大國委員、蒲生委員、曾田委員、藤原委員、安田委員、原委員、渡部委員、来間委員、名原委員、飯塚委員）	
	警察署	14人（署長、副署長、地域官、総務課長、生活安全課長、刑事第一課長、刑事第二課長、交通総務課長、交通捜査課長、警備課長、生活安全課指導官、刑事一課指導官、平田広域交番所長、大社広域交番所長）	
会議・協議	署長からの 諮問	諮問事項	SNS型投資・ロマンス詐欺防止対策
		答申(発言等)	<p>【委員】 対象をピンポイントで絞った対策が行えないか。</p> <p>【警察】 被害が幅広いため個別に行くことは難しい。SNSや自分が被害に遭っていることに気づかないケースもあるため広く周知している。さらに、金融機関等での声かけ等を行ってもらえるなどの対策も行っている。</p> <p>【委員】 国税庁や電力会社をかたるものがあるので、関係機関と連携した対応を行ってはどうか。</p> <p>【委員】 被害防止のチラシを全戸に配布してはどうか。チラシを見た家庭で話し合うことで被害を防げるのではないか。</p> <p>【委員】 チラシを配布するようお願いする。また、企業にも協力してもらい、企業で掲示すればより知ってもらえることができる。</p> <p>【委員】 SNSに広告を出す企業に対し、特殊詐欺の手口等を掲載するよう依頼できないか。</p>

		<p>【警察】 SNS型投資詐欺が増加しており、被害者は「儲かる。」という話を信じて被害に遭っている。振込先の口座が「個人名義」のものは注意していただきたい。</p>
	報告事項 1	管内の交通情勢等
	答申(発言等)	なし
	報告事項 2	令和6年能登半島地震災害警備出動状況
	答申(発言等)	石川県の災害について現場に派遣された人の話を聞いてよく分かった。
委員からの意見・提言	<p>【委員】 災害救助が必要となった場合はどのように要請すればいいのか。</p> <p>【警察】 警察が把握すれば救助に向かうが、出雲市で一元的に情報を集約し警察や消防も詰めているので、出雲市全体で連携し対応している。</p>	
そ の 他	災害警備装備資機材取扱い訓練を視察	
写 真	 <p>【会長挨拶】</p>	 <p>【署長挨拶】</p>



【協議状況】



【協議状況】



【協議状況】



【訓練の視察状況】